

研究課題名 食道癌・頭頸部癌・血液癌・心臓血管疾患および様々な感染症における口腔内細菌叢をバイオマーカーとした疾患、治療中合併症および治療効果の予測

研究責任者名 病院口腔総合診療科 教授 河口 浩之

研究期間 2020年1月10日(倫理委員会承認後)～2027年3月31日

対象者 広島大学病院消化器外科、耳鼻咽喉科、頭頸部外科、救命救急科を受診した20歳以上の患者さんのうち、お口の細菌が病気や治療中合併症に関係しやすい治療を行う患者さんで、2021年4月までに、研究に参加することを同意した対象者の方。

意義・目的 お体の細菌、特にお口の細菌は、疾患治療中におこる合併症や、様々な病気の素因となることが報告されています。そこで、皆様の治療と平行して、お口も治療をしながら合併症などを予防しやすくします。また、どのような細菌が皆様の病気や合併症に関わっているのかを調べるために、血液や唾液、便などを調べて、細菌と疾患との関係を調査し、疾患の病態、合併症および治療効果の評価を行います。試料の微生物叢情報は、国内外の研究者間で共有し、今後の治療へ反映させていくことを目的としています。

方法 疾患の治療を開始する前にお口の状態を確認し、皆様の希望を聞きながら、必要な歯科治療や口腔ケアを開始します。初診時、疾患の治療を開始してから2回、計3回、唾液や歯垢、舌苔、喀痰、便などを採取します。また、通常の検査で採取され余った血液を保存します。さらにカルテから性別、生年月、問診内容、使用薬剤、検査結果等を転記します。後ほど、採取した試料からどのような細菌を持っているか等を調べます。(個人を特定可能な情報は解析に用いません)

#### 共同研究機関

九州大学歯学研究院歯学部門口腔保健推進学 竹下 融

広島大学に情報を集め、広島大学(研究責任者 河口浩之)と、共同研究施設である九州大学(研究責任者 竹下 融)が解析します。

#### 試料・情報の管理責任者

広島大学 教授 河口浩之

#### 試料・情報の他機関への提供および提供方法

一部の匿名化済の試料や情報は、共同研究施設である九州大学(研究責任者 竹下 融)へ提供解析を行います。試料・情報は、解析が終了した後、返却されます。

また、試料の微生物叢情報は、日本DNAデータバンクに提供し、国内外の研究者間で共有しますが、あなたの個人情報は全て削除されており外部に公表されることは一切ありません。

#### 個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。ただし、既に公表された結果については、匿名化するため、途中からあなたの情報だけを削除することが困難となります。そのため、同意撤回までに公表された研究結果については、そのまま利用させていただくことをご了承ください。

問合せ・苦情等の窓口 〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

Tel

: 082-257-5744 広島大学病院口腔総合診療科 職名 歯科医師：西 裕美